

私立高校生の修学支援事業

2,000円以上ご寄附いただいた方に私学団体が発行する会報「私学やまがた」をお送りします

あなたの寄附を私立高校の修学支援事業の充実に活用します！

●本県の私立高校に通う生徒の修学支援について

山形県では、私立高校に通う生徒の教育費負担の軽減のため、授業料負担に対する助成である政府の就学支援金に、県独自で上乗せ補助を行うなど、低所得世帯等の支援を行っています。家庭の経済状況にかかわらず、幅広く教育を受けることができるよう、引き続き、支援を行っていきたいと考えております。



●寄附の使い道について

本事業にいただいた寄附金は、家庭の経済状況にかかわらず、幅広く教育を受けることができるよう、私立高校に通う生徒の修学支援事業に活用させていただき、支援のさらなる充実に努めてまいります。

<活用例>

- ・私立高校に通う生徒の授業負担に対する助成
- ・その他私立高校に通う生徒の教育費負担軽減のための助成



●お礼の内容

本事業に御賛同いただき、御寄附いただきました方には、お礼状と直近に私学団体が発行する会報「私学やまがた」をお送りします。



地域に活力を…
若い力に期待

山形県農工会館評議会
会長
清野 伸昭

私が住んでいるところはマチの中心地でありながら夕方6時を過ぎるころにはほとんど人通りがなく、商店街とはいえずでもシャッターが閉まったままの店が多く見えます。近頃は空き家もみられ全く寂しい限りですが、県内の

高校卒業生の56%が県外に転出しています。県内で働く若者が非常に少ないのが実態です。昨今、高校では授業の中で地域のボランティアをはじめ地域と関わる機会を多く取り入れる取組みをされており、誠に意義あることと思えます。さらに大学では、学生が地域の人達と一緒になって様々な地域の課題解決に力を入れている事例を見ます。例えば平成25年から28年の間で山形県内の高等教育機関が連携し地域型体験を実施した「社会人力養成山形陣営」では、学生の山形への就労意欲が高まり、山形で働く人が増えたと報告されています。若い人のエネルギーは大きく、地域の活性化、元気づくり